

「光環 (こうかん)」という現象があります。月や太陽に高積雲などの雲がかかった時に現れる「月光環」「日光環」、黄砂の日に太陽にかかる「黄砂光環」などがその例です。しかし最も美しいのは、この時期に出現する「花粉光環」でしょう。今日は雨の後の晴れで風も強かったので、花粉光環が現れやすい条件が揃っていました。予想通り、今日は花粉光環が出現、撮影にも成功しました。

花粉光環は太陽光球の周囲に出現するので、直接の撮影・目視が難しい対象です。花粉光環の観察には、太陽本体 (光球) を何かで遮蔽する必要があります。一番簡単なのは「建物の角」です。観察者はまず建物の影に入り、少しずつ位置を変えて、建物の角から太陽が現れるぎりぎりのところで観察・撮影をします。樹木た電柱の影の場合も同じです。

今回は小石川播磨坂の桜の樹で太陽を遮蔽して撮影しました。建物で遮蔽するよりも、少し季節感のある写真を撮りたかったからです。今年もついに、この「美しき嫌われ者」の季節がやってきましたね。花粉症の方は、どうぞお大事になさってください。

(2024 年 2 月下旬 / 文京区小石川播磨坂)

